

令和7年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム

No. 607

東郷こども園

様式1

カテゴリー	アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて	
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーI (3) ・保育カウンセラーや専門機関と連携し、育ちの支援計画シート作成・実践を行い、発達の特長や支援方法を共通理解する。 ・終礼時や月案打合せ時に、子どもについての情報や子どもの支援方法などを話し合い、職員全体で共有していく。 カテゴリーI (4) ・けいれん対応の研修を受け、マニュアルを作成し、いつでも対応できるように一定期間ごとに確認するようにする。 ・警察監修のもと防犯教室を実施し、不審者対応の仕方や役割分担を確認し、安全確保に努める。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	<input type="checkbox"/>			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	<input type="checkbox"/>			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	<input type="checkbox"/>			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	<input type="checkbox"/>			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	<input type="checkbox"/>			
II 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーII (9) ・保育参観や個人懇談の機会を設け、子どもの姿や育ちを共有し、保護者と共に成長を喜び合う。 ・送迎時や連絡帳などで保護者の保育相談や子育ての悩みなどに丁寧に答え、必要に応じて懇談の機会をもつようにする。 ・園生活の様子や活動のねらい、子どもの育ちなどが伝わるようなドキュメンテーションを月4回以上配信する。		
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	<input type="checkbox"/>			
		(11)地域子育て支援を展開します。	<input type="checkbox"/>			
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	<input type="checkbox"/>			
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーIII (14) ・小学校教諭を保育体験や公開保育に招き、幼児期の育ちや学びの姿について相互理解を図り、連携を深める。 ・園小連携会議や授業参観に参加し、情報を共有しながら就学に向けてスムーズな移行支援をすすめていく。		
		(14)小学校等との連携を深めます。	<input type="checkbox"/>			
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	<input type="checkbox"/>			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	<input type="checkbox"/>			
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーIV (17) ・中学生の保育体験や学生の保育実習を受け入れ、子どもや子育てへの関心を高める。 ・高齢者施設を訪問する機会や祖父母の会を計画し、ふれあい遊びや昔遊びなどを通して世代間交流を図る。 ・園だよりや園での様子が伝わるような活動記録を小学校や公民館、児童館などに配布し、園での取り組みを地域に発信していく。		
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	<input type="checkbox"/>			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組めます。	<input type="checkbox"/>			
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーV (22) ・研究大会や研修に参加し意見提示を行うと共に、研修内容を園の職員に伝達し、共通理解できるようにする。 ・保育の動向や研修について情報収集を行い、共有していく。		
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	<input type="checkbox"/>			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	<input type="checkbox"/>			

《確認》 年度末に確認、 チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》 23のアクションから、特に園で取り組む内容(番号も記載)と具体的な方法を記載する。

《達成度》 ◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。